



【学校教育目標】

自ら学び 健康で 心豊かな子の育成
～学校・家庭・地域の共済の中で子ども達を育む～



【目指す子ども像】

- か かがやく子 (心身共に健康で、明るく意欲的に活動する子)
み みんなで力を合わせる子 (同じ目標に向かって努力し、協力する子)
か 感謝と思いやりの心をもつ子 (人や自然、ものへの感謝と思いやりの心をもつ子)
わ わかった、できたを目指す子 (めあてをもって、粘り強く学習する子)

【目指す学校像】

- ◎明日も行きたくなる学校
◇わかる喜び、学ぶ楽しさを実感できる学校
◇自分が認められ、安心して生活できる学校
◇信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校
◇家庭・地域と連携し、共済する活動を進める学校

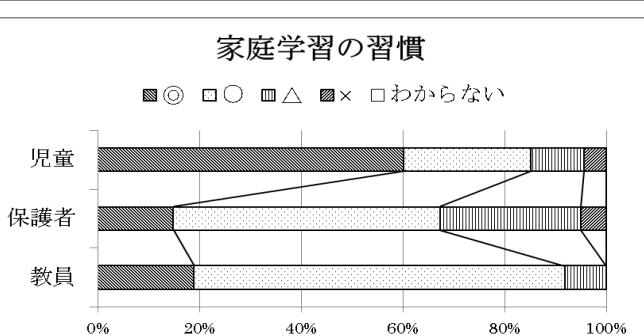
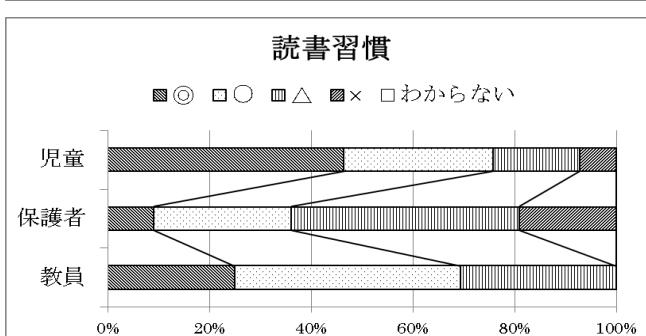
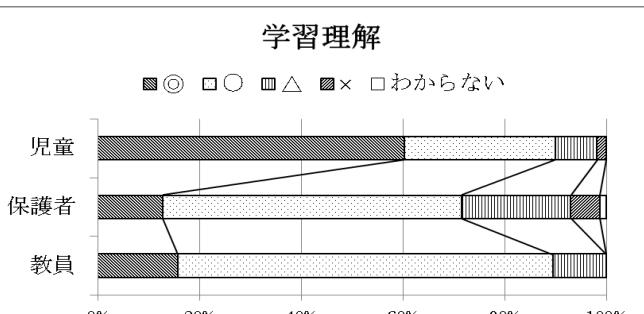
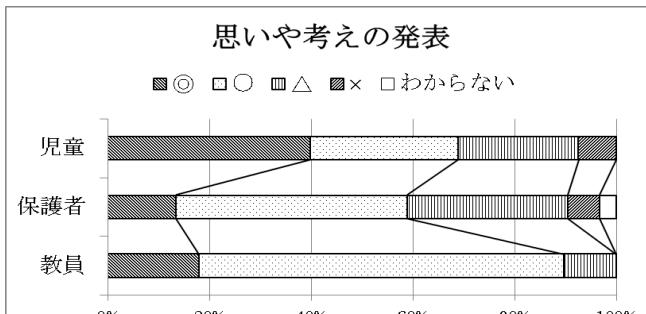
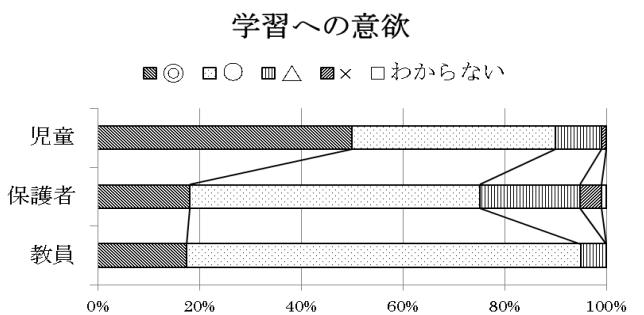
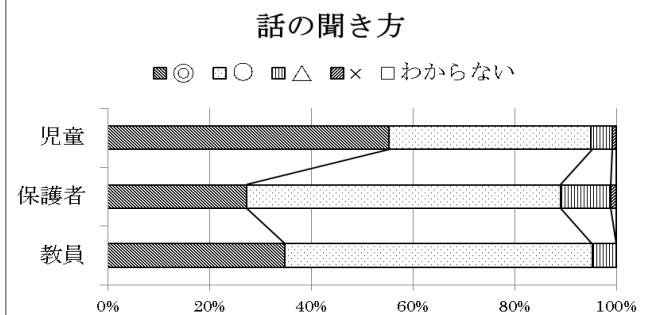


学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。神川小学校では、毎年2回、保護者の皆様・児童・教員による「学校評価アンケート」を実施しています。第1回学校評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

今年度は、評価の項目を大幅に変更しました。保護者の方には、主にご家庭での働きかけ（一部はお子様の実現度）をご回答いただきました。また、児童は自分自身の振り返りを、教員は自分自身がどれだけの指導をしているかの振り返りを行いました。保護者の皆様から頂きましたアンケートや児童・教員によるアンケートをもとに、本校の取組やこれから子育てについて、学校教育目標の目指す子ども像や目指す学校像の視点も踏まえて考察を行いました。

グラフについては、全て棒の左から◎（よくできている）、○（大体できている）、△（あまりできていない）、×（できていない）の評価で表しています。

確かな学力の育成について



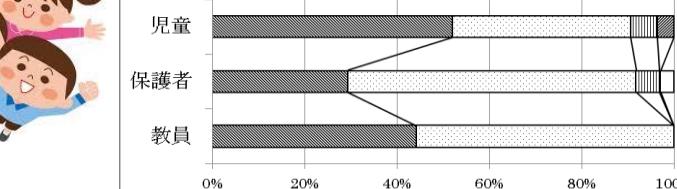
「思いや考えの発表」「読書習慣」を除いた4項目については、いずれも8割以上の児童がプラス評価をしています。特に、「話の聞き方」については、約95%の児童が「先生や友達の話をよく聞いている・だいたい聞いている」と回答しています。また、保護者・教員のアンケート結果も、ともにプラス評価が多く、保護者の方がお子さんに働きかけてくださったり教員が指導したりしたことが功を奏しているように思います。人の話を聞くことは学習の基本であり、学力向上のために必要不可欠なことです。今後も、学校では学習規律の徹底や授業実践の工夫を行うことで、児童の聞く姿勢がさらに向上するよう取り組んでいきたいと考えています。「読書習慣」に関しては、他の項目と比べて児童・保護者・教員とも低い結果となりました。学校では、読書習慣の形成を図るため、朝読書の時間を設けたり、学習の中で図書館を利用したり、読書週間を設けたりするなど様々な取組を行っています。読書は、学力を高める下支えになるとともに、知識も広げてくれます。子ども達が本を好きになり、家庭でも読みみたいと思えるような取組や環境を今後も探っていきたいと思います。ご家庭でも、お時間のある時に読み聞かせをしていただいたり、地域の図書館に足を運んだりしていただけたと大変うれしいです。「思いや考えの発表」に関しては、プラス評価をした児童が約69%と最も低い結果となりました。本校の目指す子ども像の一つに、「かがやく子」があります。児童が意欲的に自分の思いや考えを発表できるよう、そして授業の中でかがやけるように、日々の授業のさらなる充実を図ったり、安心して発表できる人間関係作りを行ったりしていきたいと考えています。

豊かな心の育成について



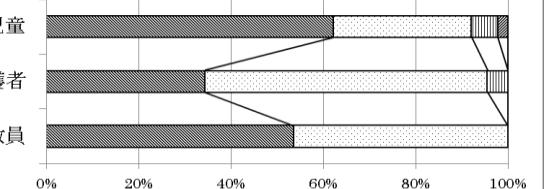
先生や友達との関係 (大切にされている)

■◎ □○ □△ ■× □わからない



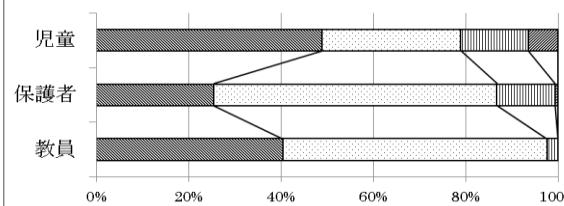
友達との関係 (大切にしている)

■◎ □○ □△ ■× □わからない



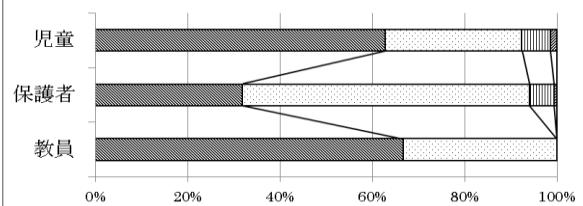
話しやすい雰囲気

■◎ □○ □△ ■× □わからない



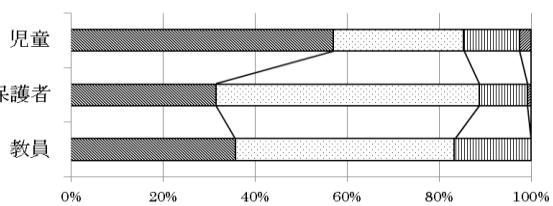
きまりや約束

■◎ □○ □△ ■× □わからない



あいさつ

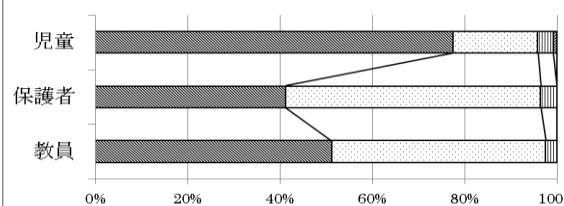
■◎ □○ □△ ■× □わからない



健やかな体の育成について

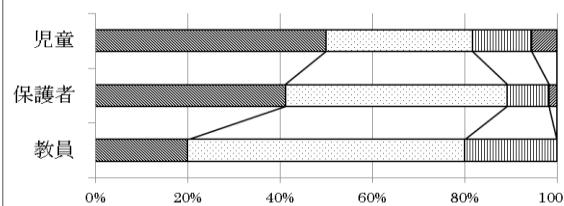
安全な遊び方・登下校

■◎ □○ □△ ■× □わからない



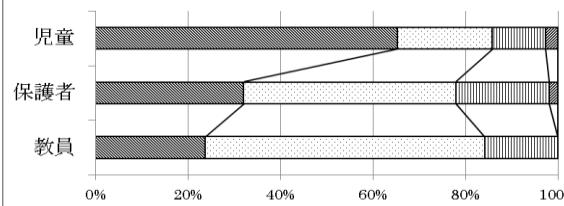
基本的な生活習慣

■◎ □○ □△ ■× □わからない



運動や外遊び

■◎ □○ □△ ■× □わからない

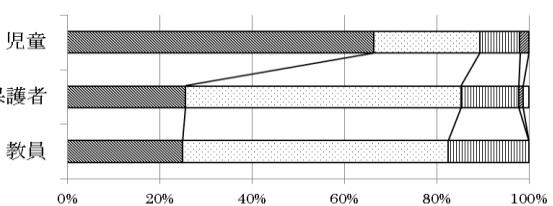


ほとんどの項目において、児童・保護者の方・教員とも8割以上のプラス評価となりました。しかし、「基本的な生活習慣」については、学年が上がるにつれて若干児童の評価が下がる結果となりました(◎・○の割合…1年: 約85%→6年: 約78%)。また、今年度4月に実施された全国学力・学習状況調査でも、本校の児童は全国平均に比べて、基本的生活習慣に課題があるという結果が見られました。小学生にとって、早寝早起きや朝ごはんをしっかりと食べることなど基本的な生活習慣を身につけることは、心身の成長や健康にとても大切なことです。児童自身が自分の健康を考え、行動できるようになってほしいと考えています。「安全な遊び方・登下校」に関しては、評価が非常に高い結果となり大変うれしく思っています。特に、児童の登下校を見守ってくださる地域の方々や保護者の方々には大変感謝しております。今後も児童の安全のためにご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

児童の様子の発信について

子どもたちの様子の発信

■◎ □○ □△ ■× □わからない



保護者の方からいただいたご意見

- 楽しく学校に通っていて何よりです。
 - 自分から宿題に取り組むようになってきました。
 - 一生懸命行事や活動に参加し、学習もしっかりと行えていると思います。
 - 些細なことでも丁寧に対応していただいています。
 - 子どもに働きかけはいるつもりですが、身になつてはいるかは分かりません。
 - 子どもの言葉遣いや態度などで気になるときがあります。注意をすれば少しマシになりますが…。
 - 教科学習だけでなく、行事や体験などの時間がもっと増えたらいいなと思います。
- など

学校からの配布物やホームページ等で普段の学校生活の様子や本校の取組について発信しています。保護者の方からは、「みさきの家の様子がよく伝わって嬉しかった。」というご感想をいただいたこともあります。今後は、より保護者の方や地域の方に学校の様子が伝わるよう、引き続き学校全体で取り組んでいきたいと考えています。また、保護者の方には、引き続き学校ホームページを閲覧していただければ大変うれしく思います。

学校運営協議会でいただいたご意見

- 頑張って勉強している子が多く、大変うれしいことだと思う。
 - 活字離れが進んでいる。しかし、読書は学びの原点。読書をすることで国語力が身につく。そして、国語力が身につければ、他の教科の学力も身についていく。子ども達が読みたいと思える仕掛けを作っていく必要がある。
 - 一人一人の個性を受け入れてもらえる学級を作り上げていってもらいたい。そうすることで、自分の思いや考えを発表する子が増えていくのではないか。
- など

アンケート結果やいただいたご意見をもとに、現在の取組を見直し改善できることは改善し、子ども達のさらなる成長に向け、保護者・地域の方から一層信頼を得られるよう努めてまいります。

全ての項目において、約8割以上の児童がプラス評価をしています。特に、「きまりや約束」については、約93%の児童がプラス評価をしています。保護者アンケートでもプラス評価が非常に多く、今回のような結果が得られたのは、ご家庭でお子さんに働きかけてくださったり、学校でもきまりを守る指導を徹底して行ったりしていることによるものだと思われます。また、「友達との関係」においても、約92%の児童が「友達に嫌な思いをさせないようしている・だいたいしている」と回答しています。「先生や友達との関係」においても、同様の結果が見られました。本校の目指す学校像に、「自分が認められ、安心して生活できる学校」「信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校」があります。今後も、よりよい人間関係が構築できるよう、たてわり活動や人権教育の取組等を引き続き実施し、目指す学校像の実現に努めてまいります。